

【派遣先国別留意事項】

※①ビザについて ②選考試験について ③その他

[北米]

●アメリカ

- ①沖縄領事館にて面接あり
- ②ELTiS 212 点以上
- ③学校開始日に合わせて出発日が決定。ホストファミリー、ホストスクール決定は出発直前になるケースも多い。ホストファミリーが同性婚カップルの場合もある

[ヨーロッパ]

●ドイツ

- ①保護者は領事館（沖縄）出頭の必要あり。保護者の年収 400 万以上の証明が必要
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須

●イタリア

- ①本人・保護者とも領事館（大阪）出頭の必要あり。保護者は公証人役場と法務局に出頭の必要あり。両親のパスポート必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③特記事項なし

●デンマーク

- ①本人は大使館（東京）出頭の必要あり
- ②ELTiS222 点以上
- ③特記事項なし

●フィンランド

- ①本人は大使館（東京）出頭の必要あり
- ②ELTiS222 点以上
- ③特記事項なし

●ポルトガル

- ①保護者は大使館（東京）出頭の必要あり（特例として公証人役場への出頭で代えられることもある）
- ②ELTiS200点以上
- ③特記事項なし

●カナダ

- ①受入学区決定後に現地から発行される書類に対して、両親が公証人役場に出頭する必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③ホストファミリー、ホストスクール決定は出発直前になるケースが多い。受入学校の都合で、1 学期目と 2 学期目で滞在地域が移動となるケースも多い。

●フランス

- ①本人・保護者とも大使館（東京）出頭の必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須

●ベルギー

- ①特記事項なし
- ②特記事項なし
- ③フランス語圏またはオランダ語圏（選択制）への派遣

●ノルウェー

- ①本人は大使館（東京）出頭の必要あり。
- ②ELTiS222点以上
- ③特記事項なし

●スウェーデン

- ①ビザ申請に時間がかかる。過去に出発予定日までにビザが下りず、渡航が遅れた例がある
- ②ELTiS222点以上
- ③特記事項なし

●オランダ

- ①特記事項なし
- ②ELTiS222点以上
- ③特記事項なし

[中南米]

●チリ

- ①本人は大使館（東京）出頭（2 回）の必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須。本来年度開始は 2 月のため、学年をまたいでの滞在となる

●メキシコ

- ①本人・保護者とも大使館（東京）出頭の必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須

●エクアドル

- ①本人・保護者とも大使館（東京）出頭の必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須

[アジア]

●中国

- ①特記事項なし
- ②特記事項なし
- ③平日寮滞在。制服着用のホストスクールが多い。

●フィリピン

- ①特記事項なし
- ②特記事項なし
- ③ 6 月頃の渡航。制服着用のホストスクールが多い。

●アルゼンチン

- ①本人は大使館（東京）出頭の必要あり。両親が公証人役場に出頭する必要あり
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須。本来年度開始は 2 月のため、学年をまたいでの滞在となる

●コスタリカ

- ①観光ビザで入国し、90 日ごとに一度陸路にて国外に出て再入国を繰り返す（現地団体がサポート）
- ②ELTiS200点以上
- ③現地研修受講必須。本来年度開始は 2 月のため、学年をまたいでの滞在となる

●タイ

- ①本人は大使館（東京）出頭の必要あり
- ②特記事項なし
- ③ 5 月頃の渡航。制服着用のホストスクールが多い。

●台湾

- ①特記事項なし
- ②ELTiS200点以上
- ③制服着用のホストスクールが多い。

※現地から要請やビザ手続きの変更などにより、必要となる準備事項は変更となる可能性がありますことを予めご了承ください。